

長崎県五島列島でトークライブ「若手研究者と語り合う岐宿－水ノ浦のいま・むかし・みらい」を開催しました（2024/8/11）

テーマ：災害レジリエンス共創センター、潜伏キリシタン、景観、宗教、異文化理解、地理学
会場：五島市立図書館（長崎県五島市）

2024年8月11日（日）に、長崎県五島市立図書館多目的室において、トークライブ「若手研究者と語り合う岐宿・水ノ浦のいま・むかし・みらい」を開催しました。

本イベントは、東北大学災害科学国際研究所災害レジリエンス共創研究プロジェクト「五島列島における潜伏キリシタン集落の形成・立地と災害リスク評価に関する研究」（代表：原 裕太・2030 国際防災アジェンダ推進オフィス）の成果を、対象地域である五島市において実施するものです。また、本イベントは、8月3日（土）～8月27日（火）の期間中に同図書館および西海国立公園・澄瀬ビジターセンターにおいて開催中の企画展示と合わせて開催しました（※展示の詳細は別に掲載中のアクティビティレポートをご覧ください）。

イベントには、岐宿地区の方々を中心に島民の皆様にご参加頂き、多くのご質問、ご関心をお寄せ頂いたほか、地元ケーブルテレビ局である（株）五島テレビにも取材頂きました。

プロジェクトメンバー・登壇者

- ・原 裕太 東北大学災害科学国際研究所 助教
- ・甲斐智大 大分大学経済学部 准教授
- ・高場智博 五島列島ジオパーク推進協議会 専門員

プログラム

- 14:00 -14:05 オープニング
- 14:05 -15:00 各登壇者による調査内容のご紹介
- 15:00 -15:55 パネリスト鼎談、参加者を交えて質疑応答
- 15:55 -16:00 クローニング

主催：五島市、五島列島ジオパーク推進協議会

共催：上記プロジェクト

後援：東北大学災害科学国際研究所、大分大学経済学部地域経済研究センター



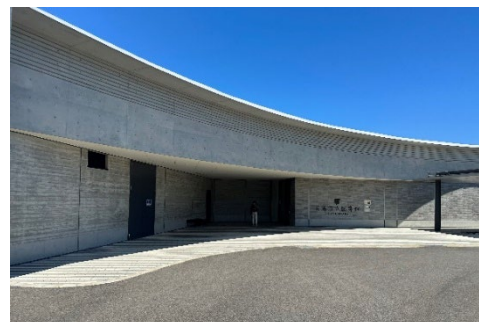
トークイベントの様子



登壇者（左：原裕太）



五島市立図書館での展示の様子（全景）



会場の五島市立図書館